

〈解答〉

- ① 1 エ  
2 〔例〕 訓練や世話をしたのは戸石兵吾であり、優勝できたのは彼のおかげだ (31字)  
3 〔例〕 鳩に対する戸石の愛情や努力が、新聞では評価されていなかったから。 (32字)  
4 ウ

配点 ① 2、3は各3点、他は各2点 10点満点

〈解説〉

- ①  
1 傍線①の直前にある「まだ鳩が離陸地点に到着したとも思われない時刻から、私と戸石は空ばかり仰いでいた」という一文からは、初めてのレースで緊張する「私」と戸石の様子が読み取れる。その後、「夕方、鳩が無事に舞い戻って、鳩舎に羽を休めた」ことで、その緊張がとけたのである。「暫くは口を利くことができなかった」というのは、ほっとするあまり、何も言えなくなっている様子である。  
2 傍線②と同じ文中にある「そうした事情」が、どのような事情を指すのか、「毎日のようにやって来て、鳩の世話をし、鳩の訓練をしたのは、私よりむしろ戸石兵吾の方であった。私の鳩がレースで優勝できたことには戸石兵吾の方が与って力あった」という直前の内容を参考にまとめる。  
3 「釈然としない」は「疑念や迷いが晴れず、すっきりしない」という意味。鳩のレースでの優勝と、そのことが新聞記事になったことについては喜んだ「私」であったが、鳩の世話や訓練を実質的に行った戸石のことが、新聞記事ではまったく認められていなかったため、素直に喜べなかったのである。  
4 鳩のレースに優勝し、その時にもらったレリーフやカップの外観や飾りなどが詳細に表現されていることから、「場面の状況を細かく説明」とある、ウを選ぶ。また、ア「動物愛護……の大切さを読み手に訴えかけている」、イ「見知らぬ者同士だった少年二人」「会話を中心に」、エ「擬音語や擬態語を多用する」の部分が、それぞれ適当ではない。